

授 業	【 G 】	民法（親族）	区 分	開講年次	【 G 】 2	単位数	【 G 】 2
科目名	【 H 】	民法（親族）	選 択		【 H 】 2		【 H 】 2
授業回数	授業内容						
1	「家族法とは何か」家族制度の変遷と親族の範囲について理解する。						
	予習：	教科書で家族制度の変遷を調べる(2時間)		復習：	現在の家族制度の要点を整理する(2時間)		
2	「婚姻」婚姻の成立要件と無効・取消し原因を理解する。						
	予習：	教科書で婚姻障害を調べておく(2時間)		復習：	婚姻障害と婚姻取消しの効果を整理する(2時間)		
3	「婚姻の効果と夫婦財産制度」身分上の効果と財産上の効果を理解する。						
	予習：	夫婦間契約・夫婦財産制を調べておく(2時間)		復習：	契約取消権・家事債務の連帯責任を記憶する(2時間)		
4	「離婚」協議上の離婚と裁判上の離婚について理解する。						
	予習：	裁判上の離婚の要件を調べておく(2時間)		復習：	離婚の手続と、離婚の効果をまとめる(2時間)		
5	「内縁」内縁の成立要件・効果・解消について理解する。						
	予習：	内縁と同棲の違いを調べておく(2時間)		復習：	内縁の効果及び相続と遺贈の違いを整理する(2時間)		
6	「親子①実子」嫡出子については嫡出推定を、非嫡子については認知方法を理解する。						
	予習：	嫡出否認の訴えとは何か調べておく(2時間)		復習：	遺伝子鑑定と実親子関係について整理する(2時間)		
7	「親子②養子」養子縁組の要件、無効および取消し、効果について理解する。						
	予習：	養子を実子として届出した場合の効果を調べておく(2時間)		復習：	養子縁組の要件・効果・離縁について整理する(2時間)		
8	「親子③特別養子」普通養子と特別養子の違いについて理解する。						
	予習：	特別養子制度の概要を把握しておく(2時間)		復習：	普通養子と特別養子の違いを整理する(2時間)		
9	「親子④生殖補助医療の親子関係」生殖補助医療の法規制をめぐる諸問題を知る。						
	予習：	最決平19.3.23の事案を調べる(2時間)		復習：	代理懐胎、凍結精子による死後生殖等について整理する(2時間)		
10	「親権の効力」親権とは、未成年の子のためのもので、権利性より義務性が強いことを理解する。						
	予習：	親権者の利益相反行為について調べる(2時間)		復習：	身上監護権・財産管理権の内容を整理する(2時間)		
11	「親権の喪失と停止」親権の喪失・停止・管理権の喪失について違いを理解する。						
	予習：	実親の育児放棄や幼児虐待を調べる(2時間)		復習：	親権喪失、親権停止、管理権喪失をまとめる(2時間)		
12	「離婚後の親子関係」離婚後の単独親権の問題点、面会交流、子の引渡し問題について知る。						
	予習：	親権者による子の引渡し請求を調べる(2時間)		復習：	離婚後の単独親権の問題点を整理する(2時間)		
13	「後見制度」後見(未成年・成年)・保佐及び補助について理解する。						
	予習：	後見人・保佐人・補助人の権限(2時間)		復習：	後見・保佐・補助の違いを整理する(2時間)		
14	「扶養」生活保持義務と生活扶助義務の違いについて理解する。						
	予習：	扶養義務を負う者の範囲と程度を調べる(2時間)		復習：	老親扶養と未成年の子の扶養の違いを整理する(2時間)		
15	理解度の確認とその解説						
	予習：	第1回～14回の講義内容の総復習(2時間)		復習：	レジュメ・教科書・判例の再読(2時間)		
その他	対面授業の場合、携帯電話(スマートフォン、タブレットも含む)は電源を切るか、マナーモードにすること。 対面授業の場合、私語は厳禁。悪質な場合は退室を命じ、以後の受講を認めない。						